

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS ✓
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

ABSTRACT

JP-U-59-96884

As shown in FIGS. 1 and 2, circuit boards 1 are conveyed on a conveyor 5. Each circuit board 1 has metal structures 2, and 2' mounted on a front side and on a rear side of the circuit board 1, respectively. The metal structures 2, 2' include respective L-shaped projections 3, 3' that function to prevent the circuit board 1 from being overlapped with other circuit boards placed on the same conveyor 5 and from being damaged by such overlapping.

① 日本国特許庁 (JP)

② 実用新案出願公開

③ 公開実用新案公報 (U)

昭59—96884

④ Int. Cl.³

H 05 K 7:04

13:00

B 65 G 47:28

H 04 N 5:64

識別記号

庁内整理番号

6428—5 F

6616—5 F

Z 7539—3 F

7013—5 C

⑤ 公開 昭和59年(1984)6月30日

審査請求 未請求

(全 頁)

⑥ シャシー装置

門真市大字門真1006番地松下電
器産業株式会社内

⑦ 実 願 昭57—193547

⑧ 出 願 人 松下電器産業株式会社

⑨ 出 願 昭57(1982)12月20日

門真市大字門真1006番地

⑩ 考 案 者 竹本俊庫

⑪ 代 理 人 弁理士 中尾敏男 外1名

1.

明 細 書

1、考案の名称

シャシー装置

2、実用新案登録請求の範囲

ベルトコンベアー上に載置されて搬送されるシャシーの側面に設けられた金具に上記シャシーより側方に突出するようなL字状突起部を設けたシャシー装置。

3、考案の詳細な説明

産業上の利用分野

本考案は、テレビジョン受像機のシャシーを量産する場合に用いることができるシャシー装置に関するものである。

従来例の構成とその問題点

一般に、シャシーを量産する場合には、ベルトコンベアーに載置して順次搬送することが望ましい。この場合、従来には、それぞれのシャシー間に治具を設けてシャシー間の重なりを防止したり、一方のシャシーが他方のシャシーの充電部に接触することを防止していた。しかし、これらの治具

による方式であると、治具の作成やさらにこれに取付けるための作業が必要となり、問題点であった。

考案の目的

本考案は、このような従来の問題点を除去するものであり、シャシーをコンベアー上に載置してスムーズに搬送することができ充電部に接触するおそれもないものを提供することを目的とするものである。

考案の構成

本考案のシャシー装置は、シャシーが取付けられる金具の両側にプリント板の外部に突出するようにL字状突起を設け、シャシー間の重なりを防止するものである。

実施例の説明

以下、その実施例を添付図面を用いて説明する。第1図、第2図に示す様にプリント板1の左右に有した金具2、2'の各先端部にL字状突起部3、3'をプリント板1の外部に突出するように一体に設けている。プリント板1上に構成し一方の金具

2'はトランジスター4などを配したもので放熱板としての機能も有している。他方の金具2はプリント板1の補強用であり、図示していないが、複数の取付脚によりプリント板1に固定されている。左右の金具2, 2'ともシャシーをキャビネットへ固定する場合の固定具としての機能も有している。これらのシャシーを第2図に示すようにコンベアー5に配置すると金具2同士が重なったり、さらにトランジスター4への接触も、L字状突起部3, 3'が前もって互いに当たることによって防止することができる。

考案の効果

以上の様に、本考案によれば、ベルトコンベアーによって移送される時に、シャシー間の重なりや、充電部と非充電部との接触をシャシーそのものに設けたL字状突起部により防止することができる。また、シャシーそのものに突起部を設けているため、従来のように別個に治具を必要とせず、安価に構成できるものである。

4、図面の簡単な説明

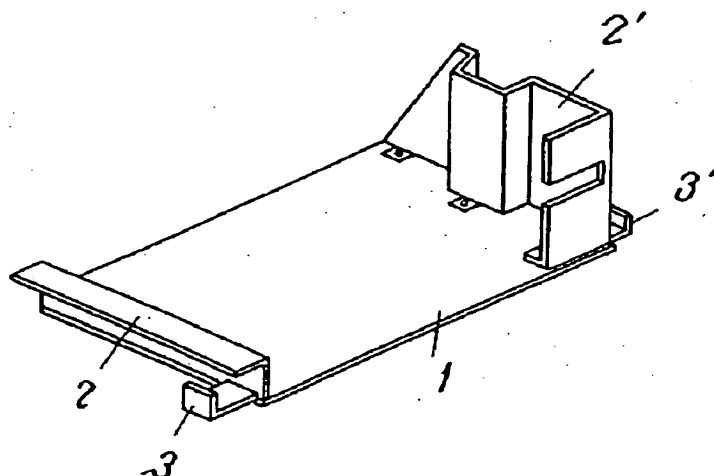
4

第 1 図は本考案の一実施例におけるシャシー装置の斜視図、第 2 図はベルトコンベアー上のシャシー装置の搬送状態を示す側面図である。

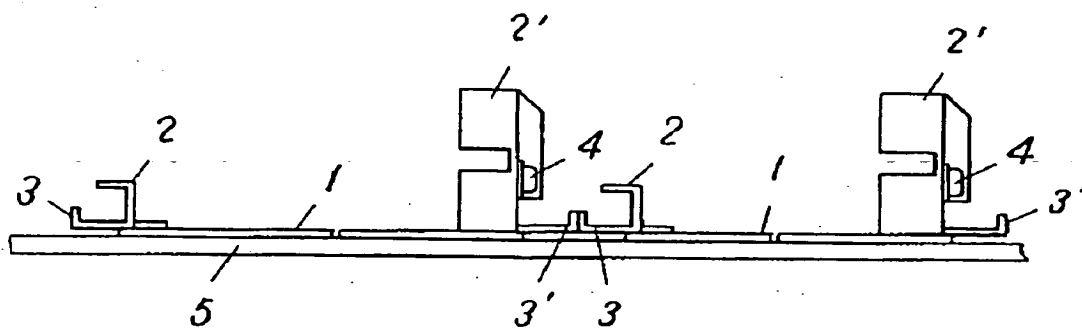
1 ……プリント基板、2 , 2' ……金具、3 , 3' ……L 字状突起部。

代理人の氏名 弁理士 中 尾 敏 男 ほか 1 名

第 1 図



第 2 図



代理人の氏名 電話 59-96884

井理士 中 尾 敏 男

ほか 1 名